

# 三原市立宮浦中学校第2学年 社会科学習指導案

## 単元名：中国・四国地方

指導者：三原市立宮浦中学校 帯刀 悠香

- 1 日 時 : 平成29年9月20日(水) 第5校時
- 2 場 所 : 2年2組教室
- 3 学年・学級 : 第2学年2組(30名)
- 4 単元名 : 中国・四国地方

### (1) 単元観

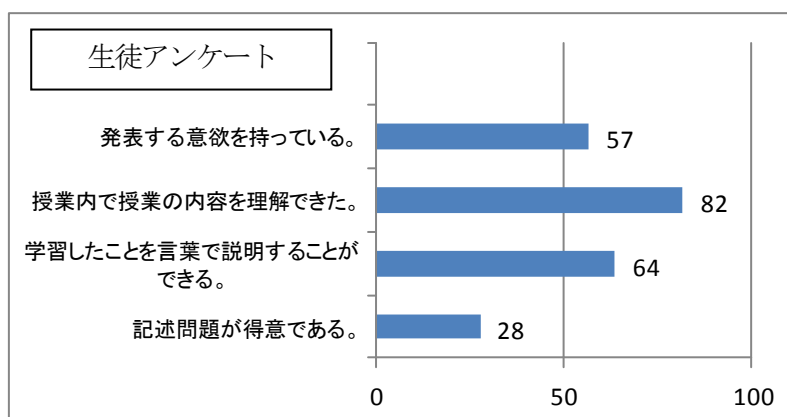
本単元は、学習指導要領社会地理的分野の(2)日本の様々な地域 ウ 日本の諸地域 を受けて設定したものである。

ここでは、日本をいくつかの地域に区分し、それぞれ異なった7つの考察の仕方を基にして、地域的特色をとらえさせる。また、指導にあたっては、地域的特色ある事象や事柄を中核として、それを他の事象と有機的に関連付けて、地域的特色を追究する。

本単元では、7つの考察の仕方のうち、「他地域との結び付きを中核とした考察」の仕方を基にして、中国・四国地方の地域的特色をとらえさせる。地域の交通・通信網に関する特色ある事象を中核として、それを物資や人々の移動の特色や変化などと関連付け、世界や日本の他の地域との結びつきの影響を受けながら地域は変容していることなどについて考えさせたい。中国・四国地方では、交通・通信網の整備によって他地域と結びついてきた。工業面では、海上交通が発達した瀬戸内海沿岸で瀬戸内工業地域が形成され、国内外に輸送されている。農業面では、瀬戸内や南四国の農産物を生かして全国展開を進めている。しかし、中国・四国地方では過疎化が進んでいる地域もある。その中で、中国・四国地方全体にわたって交通・通信網の発達と海上交通を生かして工業、農業の工夫、観光の工夫を行ってきた。そのため、中国・四国地方の地域的特色については、「他地域との結びつきを中核とした考察」の仕方を基にとらえていくことが有効であると考えた。

### (2) 生徒観(調査結果からみる課題)

右の図は、今年度7月に行った社会の授業に関するアンケートである。本クラスの生徒は、発表する意欲を持った生徒が57%であった。知識を問うものや一問一答形式の問いだと発表するものは多いが、自分の意見や考えを発表する問いや答えが一つとは限らない問いになると、発表が少なくなる。特に自分の考えを述べることを苦手としている。原因としては、他の生徒と自分の考えが合っているかどうか分からない、



資料の整理・分析ができていない、自分の考えをことばにできないなどが考えられる。また、「授業内で授業の内容を理解できた」の項目に対して肯定的な評価をした生徒の割合は82%と高いが、「学習したことを言葉で説明することができる」という項目に対して肯定的な評価が64%、「記述問題が得意である」という項目に対して肯定的な評価が28%と低かった。このことから、自分の考えをことばにできない、もしくは苦手としていと考えられる。

### (3) 指導観(指導改善のポイント)

本時では、中国・四国地方の地域的特色を、交通・通信網に関する特色ある事象を中核にしてまとめる。本時までに学習したことをもとに、思考ツールの一つである「コンセプトマップ」を活用して、「中国・四国地方の発展に一番影響を与えたものは何か」について考えさせる。

社会の授業に関するアンケートで「授業内で授業の内容を理解できる」の項目に対して肯定的評価をした生徒の割合は高かったが、「学習したことを自分の言葉で説明することができる」、「記述問題が得意である」という項目に対しての肯定的評価の割合が低かった。このことから、授業で内容を理解できたと感じていても、実際は学習したことが整理・理解しきれていないことや、自分の意見を、根拠をもった文章で表現することに課題がみられる。そのため、事前に整理・分析した資料をもとに、思考ツールを活用して自分の考えを整理・深化させる。その上で、自分の考えをことばで表現させグループ内で発表させることとする。他者の考えを聞くことによって自分の意見の見直しや、他者の意見を踏まえて再度考察させたい。発表をする際には、それぞれ根拠を箇条書きでワークシートに書かせ、自分の考えを他者に納得させるように説明するにはどのようなことが必要なのか、ということにも意識させたい。

### (4) 本単元において育成しようとする資質・能力

本校で育成しようとする資質・能力は以下の5点である。

【知識】【スキル】	①課題解決能力	②表現力		
【意欲・態度】	③主体性	④協調性	【価値観・倫理観】	⑤公共心

この中から、本単元において育成しようとする資質・能力は次の1点に重点を置くものとする。

#### 【知識・スキル】

#### ②表現力

- ・さまざまな資料を分析・整理して根拠を明らかにし、その根拠をもとに自分のことばで表現することができる。

## 5 単元の目標と評価規準

### 単元の目標

- 交通網の整備による他地域との結びつきの変化や、過疎地域での取り組みについてさまざまな資料から読み取り、自分で説明することができる。

### 単元の評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
中国・四国地方の地形、他地域との結びつきに関心をもち、それを意欲的に追求しようとする。	他地域との結びつきを、人や物の移動の量や方向から多角的・多面的に追求し、それにもなう具体的な中国・四国地方の産業の変容を、図表などを用いてわかりやすく表現することができる。	地図や資料から、中国・四国地方の交通・通信網による結びつきを具体的に捉えることができる。	他地域との結びつきに着目した視点から、中国・四国地方の地域的特色を的確にとらえ、産業や生活の変化を理解することができる。

## 6 指導と評価の計画

全5時間 (本時は5/5)

次	学習内容 (時数)	評 価							
		関	思	技	知	評 価 規 準	評価方法	資質・能力 (評価方法)	
1	中国・四国地方の自然環境 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">課題の設定</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">情報の収集</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block;">情報の収集</div>	◎				○	・中国・四国地方を地形や気候の特色に関心をもち、意欲的に追求しようとしている。 ・雨温図を活用して、山陰、瀬戸内、南四国の気候の特色を適切に読み取ることができる。	小テスト ワークシート	
2	交通網の整備と人々の生活の変化 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">情報の収集</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block;">整理・分析</div>			◎		○	・交通網の整備によって他地域と結びついたことによる利点や問題点を多面的・多角的に考察している。 ・さまざまな資料を活用して、交通網の整備によって他地域と結びついたことによる地域の変化を適切に読み取っている。	ワークシート	
3	中国・四国地方の工業と農業 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">情報の収集</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block;">整理・分析</div>				○	◎	・さまざまな資料から、交通の利点を生かした工業と農業の特色を適切に読み取っている。 ・海上・地上の交通の利点を生かした工業と農業の特色を理解し、その知識を身につけている。	小テスト ワークシート	
4	観光客を呼び寄せる取り組み <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">情報の収集</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block;">整理・分析</div>	○				◎	・山陰で行われている観光を中心とした取り組みに関心をもち、意欲的に追求しようとしている。 ・過疎化が進む山陰の持続発展について、交通網の整備と観光業を中心に多面的・多角的に考察し、その結果を適切に表現している。	ワークシート	②表現力 (ワークシート)
5	中国・四国地方のまとめ <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">整理・分析</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">まとめ・創造・表現</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 2px; display: inline-block;">振り返り</div>			◎			・中国・四国地方の地域的特色をさまざまな資料を根拠にして、中国・四国地方の発展に一番影響を与えたものは何かまとめ、適切に表現し、発表している。	行動観察 ワークシート	②表現力 (ワークシート・発表)

## 7 本時の展開

### (1) 本時の目標

中国・四国地方の発展に一番影響を与えたものは何か、根拠に基づいてまとめ、発表する。

### (2) 観点別評価規準

◎ 中国・四国地方の発展に一番影響を与えたものは何か、根拠に基づいてまとめ、他者を納得させる発表をしている。

評価方法：ワークシート、発表の他者評価、自己評価

### (3) 育成したい資質・能力の評価基準

資質・能力	評価基準
② 表現力	<p>A 中国・四国地方の発展に一番影響を与えたものは何か、根拠に基づいて自分の考えをまとめ、発表することができる。</p> <p>B 中国・四国地方の発展に一番影響を与えたものは何か、自分の考えを発表することができる。</p> <p>C 中国・四国地方の発展に一番影響を与えたものは何か、自分の考えをまとめることができる。</p>

### (4) 準備物

ワークシート

### (5) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項（・） （努力を要する生徒への指導の手立て◆）	評価規準 ○教科の事項 ☆資質・能力 （評価方法）
導入	<p>○ 本時まで学習した中国・四国地方の特色を復習する。</p> <p>○ 本時の目標の確認</p> <p style="text-align: center;">課題の設定</p>	<p>◆地域的特色を一つずつ全体で確認し、黒板に明示する。</p> <p>・本時で育成する能力「表現力」を生徒たちと確認する。</p>	
<p>【本時の目標】 中国・四国地方の発展に一番影響を与えたものは何か根拠をもとにまとめ、発表する。</p>			
展開	<p>○ 中国・四国地方の特色を思考ツール「コンセプトマップ」を活用し、構造化する。</p> <p style="text-align: center;">整理・分析</p>	<p>・構造化する際に、根拠を箇条書きでワークシートに書かせる。</p> <p>【予想される生徒の根拠】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客は1986年と1991年の交通網の整備によって増加。</li> <li>・臨海部に工場を建てることで原材料の輸入や製品の輸送に便利。</li> </ul>	<p>○資料やデータを根拠としているか。</p> <p>○社会科用語を使用しているか。</p>
<p>【主体的に学んでいる姿】</p> <p>・今まで習得した知識を統合しながら自分なりに考え、表現しようとしている姿</p>			

<p>○ 自分が作成した図を説明できるように練習する。</p> <p style="text-align: center;"><b>まとめ・創造・表現</b></p> <p>○ 学習班になり、作成した図を説明する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【 理想とする説明 】</b></p> <p>私が中国・四国地方の発展に一番影響を与えたのは、交通網の整備だと考えます。理由は、工業では、海に近いことを活かして、船で原材料の輸入や生産した製品を国内外に輸送しています。農業では、高速道路、船、航空機で国内外に輸送しています。観光業も、1983年と1991年に自動車道が開通してから観光客数が増加しました。これらのことから、交通網の整備が行われたことで他のものが発展したので、交通網の整備が中国・四国地方の発展に一番影響を与えたと考えます。</p> </div> <p>○ 全体で作成した図を説明する。</p>	<p>◆全員が説明できるように、ワークシートに説明する順番を書かせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に読むことで、声の大きさや相手に伝わりやすい内容になっているかどうか確認させる。</li> <li>・班員同士で発表を評価し合う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>【 評価項目 】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・声の大きさはちょうど良いか。</li> <li>・根拠ははっきりしているか。</li> <li>・説明に納得できたか。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・班の中で一番発表が良かった者（○が多かったもの）を決定し、班の代表者とする。</li> <li>・くじで班を選択し、代表者が前に出て発表する。</li> </ul>	<p><b>☆表現力</b></p> <p>(発表・発表の評価)</p> <p>中国・四国地方の発展に一番影響を与えたものは何か、根拠に基づいて自分の考えをまとめ、発表することができる。</p>
<p>○ 自己評価をする。</p> <p style="text-align: center;"><b>振り返り</b></p>	<p>・ワークシートの自己評価A・B・Cのいずれかに○をさせる。</p>	

## (6) 板書計画

